

馬橋公園

みどり探訪



馬橋公園は、筑波に移転した国立気象研究所の跡地に、防災機能を備えた公園として、昭和60年3月に整備されました。令和6年4月に拡張し、芝生広場、災害備蓄倉庫、管理棟などを新設しました。



イスノキ



池から少し離れた東方面の境界には、葉に虫こぶができるイスノキが何本か植えられています。く、建材や木刀、そろばんの玉、杖、三味線などに使われるそうです。

(※)虫こぶ…虫が植物に寄生して組織が異常できるこぶ状の突起。イスノキはアブラムシが生ずる



一年を通して水が流れるジャブジャブ池や下流にある池の周りには、多くのモミジや桜などが植栽されています。池面に写る落葉樹の春夏秋冬それぞれの姿に変化していく様、その独特の風景は四阿(あずまや)で堪能・鑑賞出来ます。

公園内は、この地の気候にあったタブノキ、マテバシイ、スダジイ、シラカシなどの常緑広葉樹が周りを囲んでいます。疎林広場には武蔵野の面影を再現したクヌギやコナラの落葉樹の雑木林があり、その中に大型の遊具が設けられています。

疎林広場

管理棟

東京ドームの半分強の広さの公園です。公園を散歩して様々な樹木を楽しんだら、「涼」と書かれた管理棟でゆっくり休憩してみてもはいかがでしょうか。



馬橋公園は、震災時の一時避難地として防災設備なども備えられています。一度馬橋公園に足を向けてみませんか。



震災時の一時避難地 区立馬橋公園



ここは、大地震により皆さんの住んでいる周辺が、大火災に発展する恐れがあるときや、小火災が発生したときなどに、一時的に避難する防災公園です。

公園内の主な防災設備
放水銃 広場散水装置
樹木スプリンクラー 震災用備蓄倉庫
ゲートシャワー

杉並区

アクセス

杉並区高円寺北4丁目35番5号
交通：JR阿佐ヶ谷駅北口
または高円寺駅北口下車徒歩10分



水辺広場の橋